

令和7年12月23日（火曜日）

高校生と姫路市議会との座談会（総務）

議会会議室

出席議員

西本眞造、金内義和、石堂大輔、三和 衛、  
竹中由佳、嶋谷秀樹、坂本 学、小田響子

出席高校生

琴丘高等学校 4人、  
姫路東高等学校 2人

開会

14時00分

委員長挨拶

14時01分

出席者紹介

14時02分

意見交換

14時05分

○テーマ

・移住・定住促進等による人口減少対策

「都市消滅にあらがうにはどうすればいいですか」

（委員長）

姫路東高等学校から資料に基づき、本テーマに関する提案をしたいとの申出を受けているので、説明を受けることとする。

（高校生）

【姫路東高等学校が資料に基づき説明】

（議員）

資料を作成するに当たり安富町を題材とした理由を教えてほしい。

（高校生）

私の父が安富町で仕事をしていて、安富ゆず組合の方とイベントを通して知り合いになったことがきっかけだ。

私は大学で社会学を学びたいと思っており、過疎化地域を題材にしようと思った。また、中学生の時に訪れたオープンハイスクールでは、先輩が太市の過疎化問題について発表していたので、身近にあった安富町をピックアップした。

（議員）

実際に現地へ足を運んでデータを取って、現状を把握した上で具体的な改善策を提示している。非常に分かりやすい発表だった。

（議員）

安富町に着目して研究した内容の発表はとても参

考になった。地元のユズに付加価値をつけて発信していく必要がある一方で、担い手不足の課題もある。これらのことも含めてよりよい意見を聞くことが、将来姫路市に戻りたい、もしくは関係を持ち続けたいと思うことにつながるのではないかと。

（委員長）

姫路東高等学校の発表を受けて琴丘高等学校の皆さんの意見を聞きたい。

（高校生）

安富町に行ったことはないが、話を聞いて行きたいと感じた。

（高校生）

私たちは姫路市全体の町おこしについて調べていたが、安富町だけをピックアップして、現地に行って調べていたことは自主性があってよいと思った。

（高校生）

安富町のユズが有名だと知らなかった。グミやバスソルトなどにユズを使うのはどうか。今回のプレゼンテーションは安富町のよいところを紹介していたが、来年座談会に参加できるなら参考にしたいと思う。

（高校生）

私は最近安富町に行ったが、ユズを食べなかったので食べてみたいと思った。プリンに隠し味にユズを使うとよいのではないかと。

（委員長）

進学などで姫路市を出たいと思う人はいるか。

（全員挙手）

（議員）

どの辺りに出たいと思うか。将来の展望を教えてください。

（高校生）

就職はもっと自然と触れ合いたいし、祖母が住んでいるので中国地方や九州地方に就職したい。

（議員）

姫路市にある大学に進学希望か。

（高校生）

親から大学は兵庫県内にしてほしいと言われてるので県内で進学する。

（議員）

親の意見がなければどこに行きたいか。

（高校生）

関東の大学に進学したい。

(高校生)

私は海外に住みたいと思っている。姫路市には戻ってきたいと思うが、住むなら海外がよい。

(高校生)

私は一人暮らしがしたいので、大阪がいい。若いうちは都市部で生活して、将来子どもができれば子育てしやすい町に住みたいと思う。他都市と比較しながら姫路市が子育てしやすいまちなら戻ってきたいと思う。

(高校生)

私は頻繁に親と会いたくないので近畿地方以外に進学したいと思う。親とは仲はいいが、旅行のついでに会うくらいの頻度がよい。

(高校生)

私は京都へ進学して就職は関東に行きたい。京都より関東のほうが大企業が多くあり、利便性がよいので就職は関東でしたい。

(高校生)

進学した大学の近くで就職すると思うので、中国地方や近畿地方で進学したい。遠い地方に行ってしまうと戻ってくるのが難しいと思うので近いところがよい。

(議員)

中国地方や近畿地方に進学する人は姫路市に就職することも考えているのか。

(高校生)

仕事があれば考える。

(委員長)

高校生の皆さんは見聞を広げるためにも姫路市から出ることは必要だと思うが、その上で姫路市に戻ってくるにはどのようなことが必要か。

(議員)

基本的に姫路市に戻ってくる予定がないのではないか。姫路市に戻ってくる選択肢がないのはなぜか。

(高校生)

長年住んでいたのもので違う世界が見たい。

(高校生)

私は病気で2年間中学校に通えていなかったが、医療費無償化の制度があって助かった。子育てするなら姫路市に戻りたいと思う。

(高校生)

子どもができれば子育てしやすい町に住みたいと思う。もし子どもを持たないなら、安定した暮らしはしたくないので、毎日に変化がある仕事があれば戻りたいと思う。

(高校生)

私はもっと遊びたいと思っている。姫路市では1日中遊べる場所がない。1日中満喫できる場所があれば戻りたいと思う。

(高校生)

安定した仕事があれば戻りたい。

(高校生)

私は都会に出たい。現在たつの市から姫新線で高校に通っているが、兄や姉から都会は電車がすぐに来ると聞いたので、交通の便がよい生活に憧れている。

(委員長)

姫路市にどんな施策があればよいと思うか。

(高校生)

持ち家の所有率などがほかの地域より高いところに魅力を感じる。そのようなところを伸ばしていくとよいと思う。

(高校生)

私も医療費無償化はよい施策だと思う。姫路市は兵庫県立はりま姫路総合医療センターが建設されて、医療施設が整っているのがよい。一方で私が住んでいる香寺町では土日にバスが通っておらず、平日も15時に1本だけとなっている。医療施設に行く交通手段がないので住みにくいと感じている。

兵庫県立大学が授業料無償化になったことで人気が出ているので、ほかの大学も無償化することで人口増加につながると思う。また、大学卒業後の就職支援をしっかりと行うことで、姫路市への定住を促すことができるのではないかと。高知県ではほかの都道府県の大学を卒業した人に住居支援をして就職体験を行っている。このような施策を活用して気軽に就職できることはよいことだと思う。

(高校生)

スポッチャを作ってほしい。

(議員)

姫路市はブランドメッセージを作って郷土愛に力を入れているが、そもそも姫路市のことが好きか。

(高校生)

私は安室校区に住んでいるが、周辺に薬局、スーパー、学習塾、歯医者などがそろっており住みやすいので姫路市は好きだ。

(高校生)

私は海外が好きで、今年の夏に海外で姫路市のことを発表した際に海外の人が行きたいと言ってくれた。今後も姫路市のことを発信していきたい。

(高校生)

私も姫路市は好きだが、昔と違って地域のつながりが薄くなっていることが残念だ。地元の秋祭りではみこしを担ぐ若者が集まらず、高齢の方が無理やり担いでいた。若者が地域に対して積極的に関わってほしい。

(高校生)

私は昨年赤穂市から姫路市に引っ越してきたが、交通の便がよく都市部へのアクセスもしやすいので姫路市が好きだ。ただ、バスが時間どおりに来ないことは残念なので、本数を増やしてほしい。

(高校生)

私は高校でよい友人に出会えた。姫路市はよい人が多いと思う。太子町に住んでいるが、神戸は人が多すぎるので姫路市がちょうどよいと思う。

(高校生)

徒歩圏内にコンビニやスーパーがあることがよいと思う。日本史が好きで学校から姫路城が見えるので姫路市が大好きだ。

(議員)

姫路市外に住んでいる人は地元のことは好きか。

(高校生)

地域の秋祭りでも若者が全然集まらなかった。昔は栄えていたが、コロナの影響もあり縮小されたので悲しいと感じている。

(議員)

移住・定住に関して行政に求めるものは何か。

(高校生)

今の環境が住みやすいので特にない。

(高校生)

姫新線の本数を増やしてほしい。

アメリカに行った際、学校までのバスが無料だったのがよかった。

(高校生)

姫路市は子育て制度が充実していると思うが、親が自分で調べないと情報を得られない状況なので、情報の発信をしてほしい。

大学の無償化を進めてほしい。

姫路市に訪れた人は家島町の存在を知らないのではないか。家島町は自然豊かで漁業体験やカヌーができるので、情報発信の強化や往復便を増やしてほしい。

家島高校は統合されてなくなってしまうので、家島町の少子化が進んでしまうと思う。高校の代わりに何か必要なのではないか。

市立3高をなぜ統合しようと思ったのか。統合しないほうがよかった。

(高校生)

バスの本数を増やしてほしい。私の地域はバスの本数が少ない。晴れの日には間に合うが、雨の日には道が渋滞して遅刻してしまう。一つ前のバスに乗れば間に合うが、1時間前にバス停に来るので乗車することが難しい。朝の時間だけでもいいので本数を増やしてほしい。

(高校生)

私はぜんそくで月に一度病院に通っているが、太子町は子どもの医療費が有料なので姫路市が羨ましい。香寺町は姫路市と合併したことで子どもの医療費が無償となっているが、太子町も合併してほしい。

(高校生)

姫新線を利用するので本数を増やしてほしい。特に昼間は1時間に1本しかないので、テスト期間中は困っている。

(議員)

交通の便は民間事業者がいるので難しいが、行政として努力できることはあると思うのでしっかり意見していきたい。

(議員)

私は姫路市から東京の大学に進学して就職したが、30歳で姫路市に戻ってきた。一度市外に出てから戻ってくることはハードルが高いと思う。全国的な移住定住施策として行政は補助金を出しているが、補助金があるから住んでいた市町村に戻ろうと思うのか。

(高校生)

戻らない。

(議員)

地元に戻るタイミングで補助金があれば利用しようと思うが、それが戻る理由にはならないのではないかな。

(議員)

私は山口県出身で姫路市に来たが、地元に戻らなかったの聞いていて心苦しく思った。地元に戻っても就職先がないというのは大きな理由になると感じている。就職先は地元を離れる理由になるのか。

(高校生)

私は住むなら田舎だが、働くなら都会がよい。以前クラスの行事で神戸のJICAに行った際に2年間海外へボランティアに行く事業をしていた。姫路市もこのような施策を実施したらよいのではないかな。

(高校生)

今は就職が難しい時代ではないので、姫路市に戻って再就職できないという不安はない。

(高校生)

私は将来市役所で働きたいと思っているのでどこに住んでも心配はないが、もし企業に勤めて再就職を考えたときにやりたい仕事が姫路市になければ戻ってこないと思う。

(高校生)

私は近隣に進学して就職したいので、安定した仕事があれば戻ってくることもできると思う。

(高校生)

姉が現在就職活動中だが、地元に戻らないか聞いてみると、就職する場所がないと言われた。一度地元を離れると戻るという選択肢がないと思う。

(議員)

私の2人の息子は姫路市を出ているが、祭りのシーズンになると何が何でも戻ってきており、将来的にも戻りたいと言っている。外の世界を見ることは成長につながると思うが、将来的には戻ってきてほしいと思う。

(議員)

近年、姫路駅周辺でマンションが多く建設されて利便性が上がっているが、姫路市に戻ってくる時には便利なお店に戻りたいかな。

(高校生)

姫路市で住むとしたら今住んでいる安室より安室東のほうが飲食店が多いのでそちらに住みたいと思

う。

(高校生)

私は今御着に住んでいる。周辺環境は整っているので住みやすいが、飽きてきてしまうので日々変化のある郊外がよい。

(高校生)

姫路駅周辺は地価が高いので、野里や京口に住みたい。姫路は駐車場の料金が高いので、自動車を持つなら少し姫路駅から離れた場所がよい。

(高校生)

私はバスの本数が多く大型スーパーや飲食店がある今宿がよい。

(高校生)

郊外部は今住んでいる太子町とそれほど変わらない。交通の便がよい姫路駅周辺に住みたい。

(高校生)

私の住んでいる場所が姫新線しか通っていないので、姫新線以外の電車がある場所に住みたい。

安富町の方に聞いた話だが、移住を考えていた人がユズの収穫を体験して毎日は難しいと感じたそうだ。安富町では他の仕事を見つけることも難しいので結局移住を断念する人が多いという話を聞いた。

(委員長)

高校生の目線で姫路市をお勧めできることはあるかな。

(高校生)

お城焼きがおいしい。

(高校生)

姉妹都市や姉妹城が多いことがよい。

(高校生)

バイキングの店が多いことや映画館、サーティーワンがあることがよい。また、登れる高さの山があることや海が近いことがよいと思う。

(高校生)

駅から見える姫路城が好きだ。旅行から帰ってきた際に見る姫路城は何度見てもきれいだと思う。

(高校生)

姫路駅周辺に飲食店がそろっていることやイルミネーションをしていることがよいことだと思う。

(高校生)

ちょうどよい感じに都会なところがよい。大阪や神

戸は人も多く、店がどこにあるか分からない。姫路市はちょうどいい規模だと思う。

(委員長)

皆さんの現状や不便だと感じていることを聞いて、我々も考え直さないといけないことだと感じた。

移住定住施策は全国的に実施されており、人の奪い合いとなっている。国は東京一極集中を打開するためにいろいろな支援を行っているが、根本的な問題は人口減少や少子高齢化にあると思う。そのような状況で各自治体がわが町に来てもらうため、町の魅力を掘り起こして一生懸命にブラッシュアップしていきたいのだと思う。今日皆さんから出た意見をしっかりと受け止めて市政に生かしていきたいと思う。

予定の時間となったので座談会を終了する。

<b>意見交換終了</b>	<b>15時29分</b>
<b>副委員長挨拶</b>	<b>15時29分</b>
<b>閉会</b>	<b>15時32分</b>